

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500



「雑学子どもにもウケる たのしいクイズ」 著 坪内忠太

シロクマの白い毛を刈ってしまふと肌は何色？大人も子どもと一緒に楽しめる内容です

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111



「かわいいボンボン どうぶつ」 日本ヴォーグ社

ボンボンを使って作る、動物がたくさん。簡単なものから、挑戦してみませんか？

町立図書館おすすめ

図書館においてある本の中から おすすめのものを選びました。バラエティに富んだ本を紹介します。

Pick Up New publication

長島文芸

Nagashima Bungai ながしまぶんげい

明神俳句会

朧月海へ伸びたる滑走路
朧夜や仮設はすでに消灯す
朧夜や眠りを誘ふオルゴール
錠剤の床をこるがる春の雷
春風や校歌高らかに閉校す
建前の槌音高し春の風
朧夜や島に芝居の幕が開く
傘寿の見えかくれする朧月
雲の間の真白き峰の弥生富士
一瞬に舳舻白波鳥渡る
早苗饗や娶るつもり謀ごと
咳くや背中に見せぬパトスあり
補聴器のポリウム上げて春を聞く

淵脇 護
白男川孝仁
関 佳代美
二階堂妙子
山崎加代子
迫口 君代
大堂 早苗
二階堂恵子
坂口 静子
大堂 光幸
筑前 初市
山田 哲夫
大堂 正弘

長島短歌会

虚子の句を書かれし恩師の絵手紙を心和みつ幾たびも読む
山に湧く水を設ふ管めぐり猪に喰はれし筍の散る
誘はれて花見に来たる風車の丘の寒さに抱けり熱き球トルを
南風にのり桜吹雪の舞ふ下に三人の友と開く弁当
白砂に集ふ鳴ら輪をなして背をまるめて春日受けをり
花果てし石路の広葉をたたく雨島を閉ざして日す
がら寒し
亡き夫のノートに残る落書きに湧ける寂しさ何にたぐへん
いましばし生きたく思ふ幾人か孫の行末心寄せぬて

榎平 頼子
米尾 和子
坂之下典子
中山タマエ
濱田美代子
濱畑 松枝
松元 睦子
市尾 操

創世短歌会

雨風に散れる桜を掃きたれど球は花びらまとひて転ぶ
老いる身に里想ふとき和みくる古里はわが心の拠り所

熊牧場ひと山まるごと熊がいてリフトはすれすれ我乗せてゆく
ごみを出す日を忘れずに缶ビールの空缶両手にさげて来たれり
飽食の世に生き残り今になお焼き茄子今朝も食べております
いざ急げ陽は西山に傾いた馬鈴薯畑に両ひざをつく

亡き姉の椅子に坐りて飲むお茶の今朝は姉ある如く語りぬ
温寒の境に堪えてびつしよりと内側濡れている窓硝子
稼ぐこと少なくなりしてのひらを開きてみたり小さきてのひら

岩下 ち江
岩下 房代

竹之内重信
宮元 司
石原百合子
村上 義彦
大塚 洋子
野村 益信
山下 学

一般作品

春の陽が入り来て明る部屋に色鉛筆の色あざやかに
海は風ぎ島山々夕焼けにそまる野原は牛群れのどか
ブロッコリ無惨なるかや鳥たちにつつき回され
葉っぱの哀れ
釣れたかなリール捲く児の必死さが見開く目にも力漲る
待てば来る好球またず打ちに出る我が人生の縮図なるかも
惚ずとも綴れ続ける事なるや惚なき事よ我れ事なるや

宗方 清明
中仮屋辰子
小林 貢
小林 如月
母木 良平
町田 末則

川床のげんげ田に浮く中学や

脇田 武志